

会計名			民間保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	1					作成者	中村 雄紀	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	家庭内保育に欠ける児童の保育を民間の認可保育所に委託し、保育に係る費用を委託料、補助金として交付し、職員の処遇向上や施設の運営改善等保育環境の向上を図る。	主たる内容	認可民間保育所に運営を委託し補助を行う。 1 人件費 2 管理費 3 整備費 4 嘱託医報酬 5 保育所体験特別事業 6 一時保育促進事業 7 保育所分園推進事業 8 保育所用地等補助					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	民間保育施設		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		保育に係る運営を委託し、市の補助金交付要綱に基づき、運営に際し必要となる事業への補助を行った。		保育に係る運営を委託し、市の補助金交付要綱に基づき、運営に際し必要となる事業への補助を行った。		保育に係る運営を委託し、市の補助金交付要綱に基づき、運営に際し必要となる事業への補助を行った。		保育に係る運営を委託し、市の補助金交付要綱に基づき、運営に際し必要となる事業への補助を行う。	
成果 (できたこと)		民間保育所に委託や補助をすることで安定した運営を続けることができた。							
課題 (できなかったこと)		安心子ども基金、次世代育成支援対策交付金、保育対策等促進事業費補助金等の国県補助内容の動向に注意が必要である。また、民間保育所への株式会社への参入も見込まれており、補助対象、内容等については今後精査する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		219,279	241,832	260,476	311,068	合計	260,475,720 円	
	財源	特定財源	95,216	119,128	134,403	130,654	委託料 負担金、補助及び 交付金	195,472,820 円	
		一般財源	124,063	122,704	126,073	180,414		65,002,900 円	
	職員人件費 ②		0	1,812	1,795	1,873			
	総事業費(①+②)		219,279	243,644	262,271	312,941			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		保育所運営費負担金 他					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			認可外保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	1					作成者	岡田 さおり		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	家庭内保育に欠ける3歳未満児の保育を認可外保育施設に委託し、保育環境の向上を図る。	主たる内容	一定の基準に適合する認可外保育施設と委託契約し、家庭内保育に欠ける児童の保育を委託する。						
	位置づけ									
	関連計画 根拠法令									
	対象者	認可外保育施設		事業期間	平成9年度 ~					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		委託契約 19施設 延べ委託児童数1013人		委託契約 16施設 延べ委託児童数809人		委託契約 14施設 延べ委託児童数1124人		委託契約 15施設 延べ委託児童数1200人		
成果 (できたこと)		平成23年度当初は市内、市外あわせて14の認可外保育施設と委託契約を結び、1124人の児童を保育することが出来た。								
課題 (できなかったこと)		年度当初だけでなく、年度途中の入園相談時にも認可保育園に入園できず、認可外保育施設を紹介する事も多く、ニーズも多いため効果は大きい。ただし、委託料は利用者ではなく、認可外保育施設に対して月額1名あたり12,400円支払われるものなので、利用者への還元方法が課題である。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動 指標		認可外保育所委託契約実績数(施設)		19	16	14	15	15		
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		12,674	10,153	15,983	16,200	合計	15,983,110 円		
	財 源	特定財源	151	80	98	145	委託料	15,872,000 円		
		一般財源	12,523	10,073	15,885	16,055	負担金、補助及び 交付金	111,110 円		
	職員人件費 ②		0	1,450	1,077	1,124				
	総事業費(①+②)		12,674	11,603	17,060	17,324				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		認可外保育施設衛生安全対策 事業費補助金						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			保育士研修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	森 里美		
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	保育内容の充実と質の向上を目的に研修計画に基づき、実践に活かしていける研修や保護者支援、子育て支援につながる研修を取り入れて実施する。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育実技研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・研究大会 ・中堅保育士研修 ・新任職員セミナー等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	次世代育成対策推進法						
			対象者	保育園保育士		事業期間	～			
			実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B事業実績 D実績 O A 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・保育士職員研修 14回 289人 ・保育士・教諭合同研修 6回 159人 ・愛知県現任保育士研修 3回 4人		・保育士職員研修 12回 335人 ・保育士・教諭合同研修 6回 180人 ・愛知県現任保育士研修 3回 6人		・保育士職員研修 13回 350人 ・保育士・教諭合同研修 6回 200人 ・愛知県現任保育士研修 3回 7人		・保育士職員研修 15回 360人 ・保育士・教諭合同研修 9回 200人 ・愛知県現任保育士研修 3回 8人		
成果 (できたこと)		経験年数別研修、実技研修等を実施し、研修結果報告書を作成し、3か月に一度達成度を自己評価するとともに、ステップアップしたことを保育に活かしている。また第三者評価を受審し、保育園の利用者アンケートとして保護者からの直接的な意見をいただき、保育内容や保育士の資質向上に活かしている。								
課題 (できなかったこと)		研修の内容によっては、研修の成果がすぐに現場の保育に反映されにくい研修もある。また、国の動向や子どもの発達に合わせて研修計画を見直し、研修の形態、内容や講師の選択等を考えていく必要がある。								
指標名称(単位)					実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標	保育士研修を受講した保育士の割合(%)				63.4	73.5	76.8	78.9	80.0	
成果指標										
他市との比較検証										
C事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①		1,629	1,641	1,609	1,644	合計 1,609,351円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	661,471円		
		一般財源	1,629	1,641	1,609	1,644	旅費	454,380円		
	職員人件費②		0	1,450	1,436	749	需用費	8,000円		
	総事業費(①+②)		1,629	3,091	3,045	2,393	委託料	282,000円		
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食運営事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	嵯峨 いづみ	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身の健全育成を目指し、円滑な保育園の給食運営を行う。			主たる内容	慈友・さくら保育園の臨時調理員の賃金、給食担当者研修会消耗品、保育園の賄材料費等を支払い、給食運営を行う。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	保育園児または給食担当職員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		給食担当者の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の更新 (東刈谷、かりがね保育園)		給食担当者の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の更新 (さくら、日高保育園)		給食担当者の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の更新 (慈友、双葉保育園)		給食担当者の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の更新 (富士松南、富士松北保育園)	
成果 (できたこと)		給食担当者研修会にて調理室内での衛生面等について講義を受けたことにより、調理員への意識向上したこと、また新メニューへの取り入れを行った。給食担当者では、昨年度からの反省や現在の状況に合わせて給食の提供ができるように努めた。							
課題 (できなかったこと)		アレルギー児の増加や、乳児枠拡大に伴う0歳児の入所増加により、今後もアレルギー食、離乳食等の個々に応じた給食の正確な提供が必要となると思われる。また、別メニューの調理に伴う賄い材料費の増加や、野菜等の食材の不足、費用の高騰など天候等に左右されない安定した仕入れの確保が必要となる。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標	給食用食器の更新率(%)			25	50	75	100	—	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位:千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		114,659	113,751	121,727	116,781	合計	121,727,447 円	
	財源	特定財源	10,726	10,678	10,744	14,621	賃金	14,131,419 円	
		一般財源	103,933	103,073	110,983	102,160	需用費	107,596,028 円	
	職員人件費 ②		0	1,812	1,795	1,873			
	総事業費(①+②)		114,659	115,563	123,522	118,654			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		給食費徴収金 他					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			給食調理業務委託事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	嵯峨 いづみ		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	給食調理業務は、少人数職種で勤務体制を編成しにくい状況のため、給食調理業務を委託し経費等の効率化を図る。	主たる内容	富士松南、富士松北、双葉、日高、東刈谷、かりがねの6保育園の給食業務を委託する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	事業者	事業期間	平成11年度～						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		給食調理業務委託 (富士松南、富士松北、双葉、東刈谷、かりがね保育園)		給食調理業務委託 (富士松南、富士松北、双葉、日高、東刈谷、かりがね保育園)		給食調理業務委託 (富士松南、富士松北、双葉、日高、東刈谷、かりがね保育園)		給食調理業務委託 (富士松南、富士松北、双葉、日高、東刈谷、かりがね保育園)		
成果 (できたこと)		平成22年4月より日高保育園でも給食調理業務の委託を開始した。直営の場合は、急な体調不良や引き等による調理員の欠員などに臨機応変な対応が必要となるが、委託の場合は確実な人員配置ができています。								
課題 (できなかったこと)		アレルギー食や離乳食など細かい対応への依頼が増加していることから、今後もさらなる連携が必要となると思われる。また、受託者側の賃金の増加に伴う委託料の増加が見込まれる。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標		給食業務の委託割合(%)		62.5	75	75	75	75		
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		37,322	45,000	44,588	44,551	合計	44,587,536 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	44,587,536 円		
		一般財源	37,322	45,000	44,588	44,551				
	職員人件費 ②		0	2,175	2,154	2,248				
	総事業費(①+②)		37,322	47,175	46,742	46,799				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			保育園管理事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉			
3	2	3					作成者	近藤 亜耶			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	保育・幼児教育の充実								
	目的	公設公営保育園の円滑な維持管理を行うため、施設設備の保全に努め、保育園児の快適な生活環境を維持する。			主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に保育園を維持管理する。					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	保育園児		事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画			
		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に保育園を維持管理する。			
成果 (できたこと)		円滑に保育園を管理することができた。									
課題 (できなかったこと)		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要があると思われる。また、平成21年度途中からの乳児枠拡大や保護者のニーズによる開園時間の延長によって、光熱水費や使用料及び賃借料の増加が見込まれる。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標											
成果指標											
他市との比較検証											
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		45,988	49,782	51,251	53,582	合計	51,250,629 円			
	財源	特定財源	12	12	8	8	需用費	31,401,303 円			
		一般財源	45,976	49,770	51,243	53,574	役務費	1,385,455 円			
	職員人件費 ②		0	3,624	3,589	3,746	委託料	8,583,631 円			
	総事業費(①+②)		45,988	53,406	54,840	57,328	使用料及び賃借料	9,880,240 円			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称					
23年度迄の累積事業費		0		行政財産目的外使用料							
25年度以降の事業費見込		0									

会計名			公立保育所管理運営委託事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	中村 雄紀	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	おがきえ保育園とあおば保育園の管理運営を指定管理者に委託し、さまざまな保育ニーズに対応し保育環境の向上を図る。		主たる内容	通常保育及び、延長保育、休日保育、一時保育の業務を委託する。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	公設民営保育所		事業期間	平成17年度～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園		おがきえ保育園 あおば保育園			
成果 (できたこと)		延長保育、休日保育、一時保育など多くの保育サービスが実施できた。							
課題 (できなかったこと)		市内認可保育園の中でも、おがきえ保育園、あおば保育園を希望する声は多くあることから、さらに指定管理による保育園運営の増加検討が必要である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		保護者満足度(%)			81.6	82.8	82.6	83	84
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費①		249,667	292,463	298,430	337,221	合計	298,430,004 円	
	財源	特定財源	55,936	72,604	86,650	96,025	需用費	55,944 円	
		一般財源	193,731	219,859	211,780	241,196	委託料	298,374,060 円	
	職員人件費②		0	1,812	1,795	1,873			
	総事業費(①+②)		249,667	294,275	300,225	339,094			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		子育て支援交付金 他					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園庭除草事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	保育園の除草作業や側溝清掃作業等により園児や保護者、近隣の住民にとって快適な保育環境を維持する。			主たる内容	シルバー人材センターに委託し、保育園敷地内の除草作業や側溝清掃作業等を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	平成21年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
臨時職員2名雇用 7月~8月(30日) 5.1.1の科目で実施		臨時職員2名雇用 7月~8月(40日) 臨時職員2名雇用 11月(20日)		臨時職員2名雇用 7月~9月(35日)		シルバー人材センターへ委託 7月~10月(40日)				
成果 (できたこと)		作業員を雇用し、除草等作業を行うことで、保育環境の向上を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		作業に携われる日数が限られているので、作業日数の増加を図る。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		臨時職員雇用延日数又はシルバー人材センター雇用延日数(日)			60	120	70	80	80	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		0	517	485	493	合計		485,210円	
	財源	特定財源	0	517	449	0	賃金		485,210円	
		一般財源	0	0	36	493				
	職員人件費②		0	725	718	749				
	総事業費(①+②)		0	1,242	1,203	1,242				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		緊急雇用創出事業基金事業費補助金(県)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			給食衛生管理対策事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	嵯峨 いづみ	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園の給食調理業務及び給食配膳業務が衛生的に行われるよう環境を改善し、園児に対し、安全で衛生的な給食を提供するために必要となる厨房機器の整備や配膳用物品等を整備する。			主たる内容	保育園調理室で使用する消毒液や手袋、マスク等の消耗品や厨房機器の老朽化により機能が低下して支障をきたしている備品等を更新する。			
	位置づけ	関連計画							
	根拠法令								
	対象者	保育園児			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		回転釜の更新 (富士松北保育園)		保存食用冷凍庫の更新 (富士松南保育園始め5園)		保存食用冷凍庫の更新 (双葉保育園)		回転釜の更新 (富士松北、かりがね保育園)	
食器消毒保管庫の更新 (さくら保育園)		炊飯器の更新 (双葉保育園)		食器消毒保管庫の更新 (慈友保育園)		食器消毒保管庫の更新 (富士松南、日高保育園)			
皮むき機 (東刈谷保育園)		残留塩素計の更新 (富士松南保育園始め8園)		折りたたみ配膳車 (かりがね保育園)		皮むき機 (富士松南、日高保育園)			
成果 (できたこと)		計画に基づき、消耗品の購入や厨房機器の更新を行った。							
課題 (できなかったこと)		日々の衛生対策の徹底によって食中毒等の発生を未然に防ぐことに努めているが、食数の増加による調理スペースの確保や、アレルギー食、離乳食に対応する必要備品の増加が見込まれる。また、老朽化に伴う厨房機器の更新や時代に合った調理機器の購入も随時必要と思われる。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標		保存食用冷凍庫の更新率(%)			0	62.5	75	75	100
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト	単位:千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,018	4,302	4,595	4,800	合計	4,595,272 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,599,957 円	
		一般財源	4,018	4,302	4,595	4,800	備品購入費	1,995,315 円	
	職員人件費 ②		0	1,450	1,436	1,498			
	総事業費(①+②)		4,018	5,752	6,031	6,298			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園舎改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、保育施設を改修する。			主たる内容	保育園の園舎は、昭和40年代後半から順次建築されており、この事業は比較的大規模に園舎等を改修をする事業である。老朽化により不便になった園舎や施設等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画					根拠法令		
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・富士松南保育園屋上防水改修工事 ・日高保育園屋上防水改修工事		・さくら保育園屋上防水改修工事 ・富士松北保育園屋上防水改修工事 ・東刈谷保育園下水道接続工事		・かりがね保育園外壁改修工事 ・かりがね保育園園舎改修工事 ・かりがね保育園ガラス目地シーリング打替え工事 ・かりがね保育園厨房配膳棚設置等工事 ・かりがね保育園畳設置工事		・慈友保育園屋根防水補修工事 ・さくら保育園外壁塗装補修工事 ・日高保育園1歳りす組手洗い設置工事 ・東刈谷保育園パーテーション設置工事		
		成果 (できたこと)	老朽化による園舎及び施設等を改修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		園舎及び施設等の大規模な改修を予算計上しているが、施設等の老朽化により、改修箇所は増加してきている。今後は、単年度に経費が集中しないよう、改修計画を策定する必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		屋上防水工事実績数(園)			2	2	0	1	3	
活動指標		外壁改修工事実績数(園)			0	0	1	1	2	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		12,599	24,471	36,779	22,000	合計		36,779,400円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費		36,779,400円	
		一般財源	12,599	24,471	36,779	22,000				
	職員人件費②		0	725	718	749				
	総事業費(①+②)		12,599	25,196	37,497	22,749				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			園舎補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を補修する。			主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等を補修したり延命化のための予防的な修繕を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成行動支援計画							
			根拠法令							
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> ・畳取替修繕 ・かりがね保育園テラス改修工事 ・さくら保育園空調更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・畳取替修繕 ・富士松北保育園各所塗装修繕 ・消防設備取替修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・畳取替修繕 ・富士松南保育園便所、厨房床修繕 ・慈友保育園保育室床塗装補修 ・富士松南保育園3歳児保育室床塗装補修 ・消防設備取替修繕 		<ul style="list-style-type: none"> ・畳取替修繕 ・富士松南保育園2階壁補修 ・富士松北保育園乳児室ロッキー撤去修繕 ・富士松北保育園幼児便所等塗裝修繕 ・さくら保育園壁クロス張替修繕 		
成果 (できたこと)		老朽化による園舎及び施設等を補修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		園舎改修事業ほど大規模ではない園舎や施設等の修繕の予算計上をしているが施設等の老朽化により、修繕箇所は増加してきている。単年度に経費が集中しないよう順次修繕計画を策定する必要がある。								
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		6,790	4,681	2,005	4,700	合計		2,004,964 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		2,004,964 円	
		一般財源	6,790	4,681	2,005	4,700				
	職員人件費 ②		0	725	718	749				
	総事業費 (①+②)		6,790	5,406	2,723	5,449				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			屋外施設整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	岡村 貴志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	保育園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図るため、屋外施設を整備する。			主たる内容	老朽化により不便になった屋外施設、遊具等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画					根拠法令	
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B D O 実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・さくら保育園送迎用駐車場舗装工事 ・慈友保育園園庭側溝改良工事 ・富士松北保育園外周フェンス設置工事 ・かりがね保育園ブランコ取替工事		・遊具修繕 ・防草シート敷設工事		・遊具修繕 ・日高保育園通路整備工事 ・日高保育園花壇設置工事 ・かりがね保育園送迎用駐車場改修工事		・かりがね保育園アコーディオン門扉取替工事	
		成果 (できたこと)	遊具点検により指摘をうけた、遊具の危険箇所等を修繕することにより、保育環境の安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。						
課題 (できなかったこと)		主に屋外の施設、外溝、園庭の遊具などの予算計上をしているが、遊具の塗装の劣化、木製総合遊具の腐食が進んでいるので、今後、順次更新や修繕計画を立てていく必要がある。施設等の老朽化により、修繕箇所は増加してきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標	遊具更新済累積数(基)		3	5	0	0	3		
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費 ①		10,109	15,295	3,339	2,450	合計	3,338,790 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	881,790 円	
		一般財源	10,109	15,295	3,339	2,450	工事請負費	2,457,000 円	
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		10,109	16,020	4,057	3,199			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			備品整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	近藤 亜耶		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	公設公営保育園8園の消耗品や備品の充実を図り、保育環境の改善を図る。			主たる内容	保育園の幼児用机や椅子等、消耗品や備品の状況を確認しながら順次更新する。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	保育園児			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B D O 実績 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		地上デジタル放送テレビへの更新 (富士松南保育園始め8園) スプリング遊具の購入 (富士松北保育園始め4園) AEDパッドの更新 (富士松南保育園始め10園)		乳児用機の更新 (富士松北保育園) 幼児用機の更新 ダブルカーの購入 (双葉保育園始め3園) ワンタッチテントの購入 (東刈谷保育園)		AED用パッドの更新 AED用バッテリーの更新 (富士松南保育園始め10園) 乳幼児用椅子の更新 (富士松南保育園始め8園) 園児用機の購入 ユニット砂場 収納ロッカー じゅーたん (かりがね保育園)		幼児用椅子の更新 臨時職員用ヘルメット ラジオリイト 昼寝用じゅうたん (富士松南保育園始め8園)		
成果 (できたこと)		保育ニーズにあった備品や、老朽化した備品を順次更新した。								
課題 (できなかったこと)		平成24年度からかりがね保育園の1,2歳児枠拡大に伴い、当初見込んでいた備品では対応しきれず、必要備品の追加が必要となった。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		4,268	4,219	7,200	3,900	合計		7,200,240 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		2,924,225 円	
		一般財源	4,268	4,219	7,200	3,900	備品購入費		4,276,015 円	
	職員人件費 ②		0	725	718	749				
	総事業費(①+②)		4,268	4,944	7,918	4,649				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			設備等改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	保育園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、設備を改修する。			主たる内容	老朽化により不便になった設備を改修したり、延命化のための保全を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
						<ul style="list-style-type: none"> ・さくら保育園保育室空調機取替工事 ・東刈谷保育園便所洋式化工事 ・東刈谷保育園便所ガス湯沸器等取替工事 ・さくら保育園他幼児用便器取替工事 ・監視カメラ更新工事 		<ul style="list-style-type: none"> ・慈友保育園ロッカー ・慈友保育園厨房控室エアコン取替工事 ・双葉保育園職員室コンセント増設工事 ・かりがね保育園空調機取替工事 ・かりがね保育園便所汚物棚設置工事 		
成果 (できたこと)		老朽化による設備を改修したり、予防的に施設を保全したことにより、良好な保育環境の改善を図ることが出来た。								
課題 (できなかったこと)		設備改修の予算計上はしているが、ガス管、給水管、冷暖房設備などの老朽化により、改修箇所は増加している。単年度に経費が集中しないように、更新計画を策定する必要がある。								
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	6,468	8,000	合計 6,467,737 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	使用料及び賃借料 735,000 円			
		一般財源	0	0	6,468	8,000	工事請負費 3,760,837 円			
	職員人件費 ②		0	0	718	749	備品購入費 1,971,900 円			
	総事業費 (①+②)		0	0	7,186	8,749				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			図書充実事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	近藤 亜耶	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保育園児を対象とする図書類を充実させ、図書を活用した保育及び保護者への貸出しを通じて園児がより多くの図書と触れ合うことで図書への興味や情操が高まるようにする。				主たる内容	保育園で、老朽化した絵本の更新、新刊絵本を購入する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入		保育図書（絵本類）の購入	
成果 (できたこと)		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在保育園にある本も補修することによって物を大切に扱うことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。							
課題 (できなかったこと)		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		549	800	593	640	合計	592,898 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	592,898 円	
		一般財源	549	800	593	640			
	職員人件費 ②		0	362	359	375			
	総事業費 (①+②)		549	1,162	952	1,015			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	近藤 亜耶	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。	主たる内容	保育園児を対象にした人形劇を各保育園で上演する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		人形劇上演 (富士松南保育園始め8園)		人形劇上演 (富士松南保育園始め8園)		人形劇上演 (富士松南保育園始め8園)		人形劇上演 (富士松南保育園始め8園)	
成果 (できたこと)		毎年新しい上演作品を選択し、各保育園で上演を行った。							
課題 (できなかったこと)		情操教育の効果が大きいのが、新たな魅力をもった内容を検討する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		人形劇の上演園数(回)			8	8	8	8	8
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		597	613	651	677	合計	651,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	651,000 円	
		一般財源	597	613	651	677			
	職員人件費 ②		0	362	359	375			
	総事業費(①+②)		597	975	1,010	1,052			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	近藤 亜耶	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	サッカー選手の訪問指導により、スポーツのルールを学びながら、体を動かす楽しさを体験する。			主たる内容	保育園にサッカー選手や指導者が訪問指導し、サッカーの楽しさや、サッカーを通じていろいろなルールを学びながら体を動かす楽しさを体験する。			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	保育園児			事業期間	平成19年度 ~			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)		サッカー教室開催 (富士松南保育園始め10園)			
成果 (できたこと)		サッカー教室や指導者による園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。							
課題 (できなかったこと)		プロの指導員を通してサッカーの楽しさ、おもしろさが味わえ成果が大きいので、年間を通しての回数増を図る。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標		サッカー教室の開催数(回)			1	1	1	1	2
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業コスト		単位:千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		500	500	500	500	合計	500,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料	500,000 円	
		一般財源	500	500	500	500			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		500	1,225	1,218	1,249			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育所広域入所事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	中村 雄紀		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	出産による里帰りで他市町村の保育所に入園を希望される児童のため、市外での広域入所を実施し、保育を必要とする児童の福祉の増進を図る。			主たる内容	里帰り出産により、希望する他市町村の保育園に入所を依頼し、広域入所委託契約する。				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		相談件数 1件 (委託 1件/受託 0件)		相談件数 6件 (委託 6件/受託 0件)		相談件数 16件 (委託 11件/受託 2件)		相談件数 16件		
		成果 (できたこと)	平成23年度は全部で16件の広域入所相談があり、そのうち2件が受託であった。受託は2件とも受け入れできたが、委託は、定員一杯で受け入れできない環境の園が3件あったので、相談があった14件のうち11件を案内するに留まった。							
課題 (できなかったこと)		平成22年度は委託件数が6件だったが、平成23年度は委託が11件と、受託が2件と大幅に増えている。今年度も既に6件委託と受託が1件ある。受託に関しては他市町村から相談があっても園によっては受入が難しい状況にあることも課題である。								
O 実施 V	指標名称(単位)				実績値			目標値		
					21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
	活動指標									
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		265	1,234	1,614	2,304	合計	1,613,820 円		
	財源	特定財源	82	536	603	657	委託料	1,613,820 円		
		一般財源	183	698	1,011	1,647				
	職員人件費 ②		0	1,450	1,436	1,498				
	総事業費(①+②)		265	2,684	3,050	3,802				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		広域入所保護者負担金						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
3	2	3					作成者	森 里美		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、保育士の保育指導に生かし育児支援を行う。	主たる内容	保育カウンセラーが市内全保育園を年5回巡回し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や保育士等の相談に対応する。						
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	次世代育成対策推進法							
	対象者	保護者、保育園保育士		事業期間	平成19年度～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・訪問回数 32回 ・相談件数 113件		・訪問回数 43回 ・相談件数 181件		・訪問回数 50回 ・相談件数 185件		・訪問回数 60回 ・相談件数 190件		
成果 (できたこと)		年々、気になる子や障害児は増えており、カウンセリングを受けることで、保育指導の充実は図れている。22年度からは予算が増えたことで、実施回数も増え、継続観察の必要な子に時間をかけて指導がもらえている。								
課題 (できなかったこと)		臨床心理士から専門的立場で子どもを見てもらえるため、保育指導への効果が大きく、保護者への相談に柔軟に対応しているが、相談希望者が増加し、継続的観察回数を増やす必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		年間訪問回数(回)			32	43	50	60	60	
成果 指標										
他市との 比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。								
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		710	1,298	1,430	1,650	合計		1,430,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	288	報償費			1,430,000 円
		一般財源	710	1,298	1,430	1,362				
	職員人件費 ②		0	1,450	1,436	1,498				
	総事業費(①+②)		710	2,748	2,866	3,148				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			外国人園児等支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	森 里美	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	日本語の理解できない外国人園児や保護者に対し通訳を巡回させ、保育園での相談等に応じ、安定した保育園生活が送れる環境を整える。			主たる内容	通訳者を拠点保育園に配置し、各保育園を巡回しながら、日本語が理解出来ない園児や保護者と保育士との間を通訳する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児 保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		訪問回数 月20回 午前3時間あるいは午後4時間 年間 723回		訪問回数 月20回 午前3時間あるいは午後4時間 年間 546回		訪問回数 月20回 午前3時間あるいは午後4時間 年間 730回		訪問回数 月20回 午前3時間あるいは午後4時間 年間 730回	
成果 (できたこと)		日本語が通じない園児と母国語で会話したり、保護者に園での子どもの様子を伝えたりすることで、安定した園生活が送れるようになった。また、手紙や子どもの記録を翻訳して保護者に渡すことで園生活の理解につながった。							
課題 (できなかったこと)		会話の理解、手紙の翻訳等を通して安定した園生活が送れるため効果が大きいですが、今後は多国籍語の通訳者が必要となっている。							
指標名称(単位)				実績値		目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標		訪問回数(回)			723	546	730	730	730
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		998	753	747	1,000	合計	746,580 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	746,580 円	
		一般財源	998	753	747	1,000			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		998	1,478	1,465	1,749			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			一時保育事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
3	2	3					作成者	岡田 さおり	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	保護者が出産、疾病や事故等の緊急で一時的に保育できない場合に、児童を預かり子育て家庭を支援する。			主たる内容	最大月14日を限度に一時的な保育サービスを行う。			
	対象					対象 生後6か月以上小学校入学前 費用 3歳未満児 日額2,000円 3歳以上児 日額1,000円			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
申請理由別利用者数		申請理由別利用者数		申請理由別利用者数		申請理由別利用者数			
緊急 442人		緊急 431人		緊急 439人		緊急 500人			
非定型 1,027人		非定型 1,160人		非定型 1,458人		非定型 1,500人			
私的 2,049人		私的 2,145人		私的 2,026人		私的 2,500人			
成果 (できたこと)		申請理由を明確にすることで、利用者ニーズに対応することができた。							
課題 (できなかったこと)		おがきえ保育園、あおば保育園の一時保育が定員いっぱいでは受入ができない場合の定員の増加が課題である。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		定員(人/日)			20	20	20	22	24
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		9	28	0	529	合計 0円		
	財源	特定財源	9	28	0	124			
		一般財源	0	0	0	405			
	職員人件費②		0	1,087	1,077	1,124			
	総事業費(①+②)		9	1,115	1,077	1,653			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		一時保育利用負担金					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			私立幼稚園保育料補助事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
10	4	1					作成者	池田 教子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	公私幼稚園間における保護者負担授業料の格差是正を図る。		主たる内容	私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならない保護者に保育料の一部を補助する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	私立幼稚園児の保護者	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助した。		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に保育料の一部を補助する。	
年26,400円/園児一人あたり		年26,400円/園児一人あたり		年26,400円/園児一人あたり		年26,400円/園児一人あたり			
成果 (できたこと)		私立幼稚園就園奨励費補助の対象とならなかった保護者に補助し、公立幼稚園との保育料の格差是正を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		対象者を的確に把握し執行しているが、海外勤務対象者の増加に伴い、システム以外での正確な処理が必要となっている。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,282	5,108	5,768	6,072	合計 5,768,400 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び 交付金 5,768,400 円		
		一般財源	7,282	5,108	5,768	6,072			
	職員人件費 ②		0	1,087	1,077	1,124			
	総事業費(①+②)		7,282	6,195	6,845	7,196			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			幼稚園給食実施事業				担当部	次世代育成部			
一般会計							担当課	子ども課			
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉			
10	4	1					作成者	久田 佳子			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全								
		基本施策	次世代育成・子育て支援								
		施策の内容	保育・幼児教育の充実								
	目的	消耗品の購入、設備保守管理委託等を行い安全な幼稚園給食提供を行う。			主たる内容	幼稚園給食実施に伴う、臨時配膳パートの雇用、給食用消耗品の購入、細菌検査及びダムウォーターの保守管理等を行う。					
	位置づけ	関連計画									
		根拠法令									
		対象者	幼稚園		事業期間	平成11年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画			
		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 (月1回実施)		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 (月1回実施)		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 (月1回実施) 牛乳アレルギーへの対応		ダムウォーターの定期検査の実施 安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 職員の細菌検査 (月1回実施) 牛乳アレルギーへの対応			
成果 (できたこと)		給食事業に必要な消耗品の購入や衛生に留意した設備の管理等をし、安全な給食が提供できている。 マニュアルの見直しを毎年行い、常に、安全安心な給食が提供できている。									
課題 (できなかったこと)		アレルギーのある幼児への留意や対応に心がけていく必要がある。									
指標名称(単位)				実績値			目標値				
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動 指標											
成果 指標											
他市との 比較検証											
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		15,359	15,662	15,548	16,660	合計	15,548,026 円			
	財 源	特定財源	0	0	0	0	賃金	10,579,450 円			
		一般財源	15,359	15,662	15,548	16,660	需用費	1,470,396 円			
	職員人件費 ②		0	362	359	375	役務費	2,324,700 円			
	総事業費 (①+②)		15,359	16,024	15,907	17,035	委託料	1,173,480 円			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称					
		23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0									

会計名			幼稚園教育調査研究事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
10	4	1					作成者	久田 佳子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼児教育の推進のため、研究主題の深化・拡充を図り、保育研究の充実と指導資料の整備に努める。			主たる内容	現職教育計画や幼稚園研究紀要を作成したり、保育研究を充実させ、指導資料の整備をする。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	幼稚園教諭		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		研究予備指定園 住吉幼稚園、富士松南幼稚園		研究予備指定園 小垣江東幼稚園、双葉幼稚園		研究予備指定園 井ヶ谷幼稚園、かりがね幼稚園		研究予備指定園 平成幼稚園、刈谷幼稚園		
研究指定園 重原幼稚園、富士松北幼稚園 10.1.3の科目で実施		研究指定園 住吉幼稚園、富士松南幼稚園		研究指定園 小垣江東幼稚園、双葉幼稚園		研究指定園 井ヶ谷幼稚園、かりがね幼稚園				
成果 (できたこと)		研究発表会を年2回実施し、保育を見て学ぶ機会となった。また、公開保育や協議会を通して、環境や教師の援助について考えを深めることができ、教育の資質向上へと結びつくことができた。 幼稚園教育における課題を研究し、各幼稚園に研究成果を発表することにより、刈谷市の幼児教育の推進につながっている。								
課題 (できなかったこと)		幼児期からの教育の重要性が言われている中、保育の充実に向けて、さらに研究を積み重ね、幼児の成長につなげていく必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		研究発表開催園数(園)			2	2	2	2	2	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳			
	事業費①		0	530	530	530	合計	530,000円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	530,000円		
		一般財源	0	530	530	530				
	職員人件費②		0	362	359	375				
	総事業費(①+②)		0	892	889	905				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			幼稚園教職員研修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
10	4	1					作成者	久田 佳子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	研修会の開催及び各種の幼児教育研修会に参加することで、専門知識や保育技術等を習得する。		主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育技術向上研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・先進幼稚園訪問 ・研究大会 ・10年経験者研修会 ・新採用教員研修会 等					
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
		根拠法令	次世代育成対策推進法							
		対象者	幼稚園教諭		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・県研修 25日 191人 ・市研修 26日 664人 ・先進地研修 5県 39人 ※10.1.3の科目で実施		・県研修 26日 160人 ・市研修 33日 743人 ・先進地研修 6県 13人		・県研修 27日 180人 ・市研修 33日 750人 ・先進地研修 7県 68人		・県研修 27日 240人 ・市研修 33日 760人 ・先進地研修 6県 7人		
成果 (できたこと)		多くの教諭が研修において学ぶ機会が増えた。主任研修会の回数の増加、幼稚園保育園合同研修会を設け相互理解を深めた。								
課題 (できなかったこと)		研修会や先進幼稚園の訪問により、専門的知識・技術の習得に効果をあげており、16幼稚園での研修結果の共有に努力しているが、各幼稚園において、保育指導の改善には直結できていない面もある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		教職員研修を受講した教員の割合(%)			71.3	80.4	83.0	86.1	90.0	
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	798	902	993	合計		902,363 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	229,000 円		
		一般財源	0	798	902	993	旅費	581,863 円		
	職員人件費 ②		0	1,450	1,436	749	負担金、補助及び 交付金		91,500 円	
	総事業費(①+②)		0	2,248	2,338	1,742				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名		幼稚園管理事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉	
10	4					1	作成者	池田 教子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼稚園の円滑な維持管理を行うため、施設整備の保全に努め、幼稚園児の快適な生活環境を維持する。		主たる内容	光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料等を支払い、円滑に幼稚園を維持管理する。				
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	公立幼稚園		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に幼稚園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種の委託料、土地借上料を支払い、円滑に幼稚園を維持管理する。			
成果 (できたこと)		円滑に幼稚園を維持管理することができた。							
課題 (できなかったこと)		樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料の増加が予想され、幼稚園を管理するための予算の増額が必要である。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		37,037	37,861	37,985	41,882	合計	37,984,814 円	
	財源	特定財源	37,037	37,861	37,985	41,882	需用費	24,779,757 円	
		一般財源	0	0	0	0	役務費	2,703,258 円	
	職員人件費 ②		0	2,899	2,871	2,997	委託料	8,172,861 円	
	総事業費(①+②)		37,037	40,760	40,856	44,879	使用料及び賃借料	2,328,938 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		幼稚園保育料 他					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園庭除草事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
10	4	1					作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	幼稚園の除草作業や側溝清掃作業等により園児や保護者、近隣の住民にとって快適な保育環境を維持する。			主たる内容	シルバー人材センターに委託し、幼稚園敷地内の除草作業や側溝清掃作業等を行う。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	平成21年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		臨時職員2名雇用 7月~8月(30日) 5.1.1の科目で実施		臨時職員2名雇用 7月~8月(40日) 11月(20日) 5.1.1の科目で実施		臨時職員2名雇用 7月~9月(40日)		シルバー人材センターへ委託 7月~10月(40日)		
成果 (できたこと)		作業員を雇用し、除草等作業を行うことで、保育環境の向上を図ることができた。								
課題 (できなかったこと)		作業に携われる日数が限られているので、作業日数の増加を図る。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		臨時職員雇用延日数又はシルバー人材センター雇用延日数(日)			60	120	80	80	80	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	537	493	合計		536,500円	
	財源	特定財源	0	0	449	0	賃金		536,500円	
		一般財源	0	0	88	493				
	職員人件費②		0	0	718	749				
	総事業費(①+②)		0	0	1,255	1,242				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		緊急雇用創出事業基金事業費補助金(県)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			園舎改修事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		課等長名	宮田 俊哉
10	4	1		作成者	岡村 貴志

PLAN概要	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			
		基本施策	次世代育成・子育て支援			
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実			
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、施設を改修する。	主たる内容	幼稚園の園舎は、昭和40年代前半から順次建築されており、この事業は比較的大規模に園舎等を改修する事業である。 老朽化により不便になった園舎や施設等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。		
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画		
		根拠法令				
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	～	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				

		21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画	
B事業実績	成果 (できたこと)	老朽化による園舎及び施設等を改修することにより、保育環境の改善を図ることができた。				
	課題 (できなかったこと)	大規模な園舎及び施設等の改修を予算計上しているが、単年度に経費が集中しないよう順次改修計画を立てていく必要がある。施設等の老朽化により、改修箇所は増加してきている。				
	指標名称(単位)		実績値			目標値
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	網戸設置工事実績数(園)	-	-	4	4	4
成果指標						
O実施	他市との比較検証					

		単位：千円	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
C事業コスト	事業費 ①		36,837	11,103	10,246	7,500	合計	10,245,900 円
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	470,400 円
		一般財源	36,837	11,103	10,246	7,500	工事請負費	9,775,500 円
		職員人件費 ②	0	725	718	749		
		総事業費(①+②)		36,837	11,828	10,964	8,249	
建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
	23年度迄の累積事業費		0					
	25年度以降の事業費見込		0					

会計名		園舎補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉	
10	4					1	作成者	岡村 貴志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎及び施設等を補修する。		主たる内容	老朽化により不便になった園舎や施設等を補修したり延命化のための予防的な修繕を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世育成行動支援計画						
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 双葉幼稚園テラス修繕 小垣江幼稚園他1園テラス床修繕 		<ul style="list-style-type: none"> かりがね幼稚園防火シャッター修繕 重原幼稚園テラス手摺等塗装修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 双葉幼稚園渡り廊下塗装補修 刈谷幼稚園トイレブース修繕 衣浦幼稚園舞台装置修繕 平成幼稚園屋外便所壁補修 		<ul style="list-style-type: none"> 刈谷幼稚園職員室床壁修繕 富士松南幼稚園みどり組外壁クラック等修繕 双葉幼稚園保育室床等修繕 東刈谷幼稚園テラス雨漏修繕 日高幼稚園遊戯室テラス軒下塗装修繕 	
成果 (できたこと)		老朽化による園舎及び施設等を改修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		園舎改修事業ほど大規模ではない園舎や施設等の修繕の計上をしているが、施設等の老朽化により、修繕箇所は増加してきている。単年度に経費が集中しないよう順次修繕計画を立てていく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,880	1,302	782	1,600	合計	782,250 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	782,250 円	
		一般財源	1,880	1,302	782	1,600			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費 (①+②)		1,880	2,027	1,500	2,349			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		屋外環境整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉	
10	4					1	作成者	岡村 貴志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図るため、屋外施設を整備する。		主たる内容	老朽化により不便になった屋外施設、遊具等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
			根拠法令						
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・遊具修繕 ・井ヶ谷幼稚園フェンス等修繕		・遊具修繕 ・住吉幼稚園遊具塗装修繕		・遊具修繕 ・セーフティーマット設置		・砂場用川砂購入 ・セーフティーマット設置 ・遊具修繕 ・住吉幼稚園テラス庇設置工事 ・平成幼稚園正門改修工事	
成果 (できたこと)		遊具点検により指摘をうけた、遊具の危険箇所等を修繕することにより、保育環境の安全性の向上に努めることができた。また、屋外施設も順次改修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		屋外の施設、外溝、園庭の遊具などの予算計上をしているが、遊具の塗装の劣化、木製総合遊具の腐食が進んできているので、今後、順次更新や修繕計画を立てていく必要がある。施設等の老朽化により、修繕箇所は増加してきている。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標	遊具更新済累積数(基)		0	0	0	0	1		
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		5,849	1,817	2,201	7,300	合計	2,200,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,200,800 円	
		一般財源	5,849	1,817	2,201	7,300			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		5,849	2,542	2,919	8,049			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園庭整備事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
10	4	1					作成者	岡村 貴志	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持を図るため、園庭の整備を行う。			主たる内容	園庭や屋外施設を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画						
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・住吉幼稚園動物小屋改修工事 ・小垣江東幼稚園動物小屋改修工事		・衣浦幼稚園園庭整備工事		・小垣江幼稚園職員駐車場整備工事 ・小高原幼稚園スチール物置取替工事		なし	
成果 (できたこと)		園庭や屋外施設等を改修したり、予防的に保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		木製総合遊具の腐食が進んできているので、今後、更新計画を策定する必要がある。施設等の老朽化により、改修箇所は増加してきている。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		大型総合遊具更新済累積数(基)			0	0	0	—	1
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		1,842	3,570	1,481	0	合計	1,480,500 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,480,500 円	
		一般財源	1,842	3,570	1,481	0			
	職員人件費 ②		0	725	718	0			
	総事業費(①+②)		1,842	4,295	2,199	0			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			設備等改修事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		課等長名	宮田 俊哉
10	4	1		作成者	岡村 貴志

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全			
		基本施策	次世代育成・子育て支援			
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実			
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、幼稚園設備を改修する。	主たる内容	老朽化により不便になった設備を改修したり、延命化のための保全を行う。		
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画		
		根拠法令				
		対象者	幼稚園児、保護者	事業期間	～	
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他			

B D O 実績	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
	・東刈谷幼稚園他1園ガス管入替工事 ・小垣江東幼稚園給水管改修工事 ・平成幼稚園空調機取替工事		・小高原幼稚園ガス管改修工事 ・小垣江幼稚園2階給水管改修工事		・朝日幼稚園浄化槽修繕工事 ・衣浦幼稚園給水引込管改修工事 ・富士松北幼稚園下水道切替工事 ・監視カメラ設備等更新 ・小高原幼稚園他2園児童用便器洋式化工事 ・小垣江幼稚園ホール天井扇取付工事		・双葉幼稚園給水管引込工事 ・日高、朝日幼稚園便所洋式化工事		
	成果 (できたこと)	老朽化による幼稚園設備を改修したり、予防的に施設を保全したことに伴い、良好な保育環境の改善を図ることができた。							
	課題 (できなかったこと)	幼稚園施設の設備改修の予算計上しているが、ガス管、給水管、冷暖房設備などの老朽化により修繕箇所は増加してきている。今後は、単年度に経費が集中しないよう、更新計画を策定する必要がある。							
	指標名称(単位)			実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									

C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		7,289	3,081	14,573	6,200	合計	14,572,850 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	412,650 円	
		一般財源	7,289	3,081	14,573	6,200	使用料及び賃借料	1,008,000 円	
	職員人件費 ②		0	725	718	749	工事請負費	9,229,400 円	
	総事業費 (①+②)		7,289	3,806	15,291	6,949	備品購入費	3,389,400 円	
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
		23年度迄の累積事業費		0					
25年度以降の事業費見込		0							
負担金、補助及び交付金		533,400 円							

会計名		設備等補修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉	
10	4					1	作成者	岡村 貴志	
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実						
	目的	幼稚園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、幼稚園設備を修繕する。		主たる内容	老朽化により不便になった設備を補修したり、延命化のための保全を行う。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成行動支援計画						
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B D O 実績 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		・消防設備修繕 ・富士松北幼稚園浄化槽修繕		・消防設備修繕 ・双葉幼稚園ガス供給設備修繕 ・地震対策棚等固定		・双葉幼稚園他10園消防設備修繕 ・重原幼稚園他1園ガス漏れ警報器取替修繕 ・AEDパッド、バッテリー取替		・ガス漏れ警報機取替 ・消防設備取替修繕 ・住吉幼稚園ランマオペレーター取替修繕	
成果 (できたこと)		消防設備やガス設備等の設備を修繕することにより、保育環境の安全性の向上を図ることができた。							
課題 (できなかったこと)		幼稚園施設の設備補修を予算計上しているが、設備の老朽化により修繕箇所は増加している。消火器、ガス調整器など対応年数があるものは期間を考慮して更新していく必要がある。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		1,645	1,261	855	700	合計	854,700 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	854,700 円	
		一般財源	1,645	1,261	855	700			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		1,645	1,986	1,573	1,449			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		備品等整備事業				担当部	次世代育成部		
一般会計						担当課	子ども課		
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉	
10	4					1	作成者	池田 教子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	幼稚園の消耗品、管理用備品や教材用備品を購入し、教育環境の改善を図る。		主たる内容	幼稚園の幼児用机等や老朽化した備品等の状況を確認しながら順次更新する。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		幼稚園の幼児用机等や老朽化した備品等を更新した。		幼稚園の幼児用机等や老朽化した備品等を更新した。		幼稚園の幼児用机等や老朽化した備品等を更新した。		幼稚園の幼児用机等や老朽化した備品等を更新する。	
成果 (できたこと)		順次老朽化したものを更新したことによって、円滑な保育環境を維持管理することができた。							
課題 (できなかったこと)		保育ニーズにあった備品や、老朽化した備品の更新などの備品整備が必要である。また、予算が集中しないよう、計画的に更新していく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標									
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		11,709	5,640	6,144	6,832	合計	6,144,393 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,945,934 円	
		一般財源	11,709	5,640	6,144	6,832	備品購入費	3,198,459 円	
	職員人件費 ②		0	1,087	1,077	749			
	総事業費(①+②)		11,709	6,727	7,221	7,581			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名		空調設備整備事業				担当部	次世代育成部			
一般会計						担当課	子ども課			
款	項					目	課等長名	宮田 俊哉		
10	4					1	作成者	岡村 貴志		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	幼稚園・保育園の整備・充実							
	目的	各幼稚園の遊戯室に冷暖房設備を整備し、保育環境の向上を図る。 また、預かり保育の利用条件緩和による利用者増に対応する。	主たる内容	各幼稚園の遊戯室に冷暖房設備を整備する。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	平成23年度 ~ 平成24年度					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
								・幼稚園遊戯室空調設備設置工事(全16園)		
成果(できたこと)		全幼稚園(16園)の遊戯室に冷暖房設備を整備し、良好な保育環境の改善を図ることができた。								
課題(できなかったこと)		今後は保守点検、メンテナンス等を密に行い、設備の長寿命化を図る必要がある。								
指標名称(単位)			実績値			目標値				
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度			
活動指標		遊戯室空調機設置工事実績数(園)		—	—	0	16	—		
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位:千円		21年度(決算)	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(予算)	23年度事業費内訳		
	事業費①		0	0	0	0	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費②		0	0	0	1,124				
	総事業費(①+②)		0	0	0	1,124				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			図書充実事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
10	4	1					作成者	池田 教子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	幼稚園児を対象とする図書類を充実させ、 図書を活用した保育及び保護者への貸出しを 通じて園児がより多くの図書と触れ合うこと で図書への興味や情操が高まるようにする。			主たる内容	幼稚園で老朽化した絵本の更新、新刊絵本 を購入する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	幼稚園児			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入した。		老朽化した絵本を更新し、新刊の絵本を購入する。				
成果 (できたこと)		図書類の購入により、時代に沿った情報を得たり、園児が多くの図書と触れ合うことができた。また、現在幼稚園にある本も補修することによって物を大切に扱うことや、本の貸出しによってみんなで共有していること、期日等のルールを守ることを学ぶことができた。								
課題 (できなかったこと)		日々園児が図書で触れ合うため、劣化が必然となるが、今後も補修できるものは行ったり、新刊絵本の購入を行うことによって、園児の情操が高まるようにしていく必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標										
成果指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		2,874	2,156	2,158	2,160	合計		2,157,694 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		2,157,694 円	
		一般財源	2,874	2,156	2,158	2,160				
	職員人件費 ②		0	362	359	375				
	総事業費(①+②)		2,874	2,518	2,517	2,535				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
		23年度迄の累積事業費		0						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			幼稚園教材研究事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
10	4	1					作成者	伊藤 敦子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	教師の指導技術や教材等を開発研究することによって、幼児に豊かな体験をもたらし、好奇心や探求心の育成に資する。			主たる内容	教材の開発研究、保育環境の見直し、教師の資質向上に関する研究を行う。			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	幼稚園職員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		実施事業回数 38回 10.1.3の科目で実施		実施事業回数 45回		実施事業回数 39回		実施事業回数 40回	
成果 (できたこと)		新しい教材教具の開発や指導技術を高めることができ、具体的な現場での指導により、次の日の保育に生かすことができた。							
課題 (できなかったこと)		教師の資質向上につながるよう、計画的にかつ、内容をよく検討して事業を実施する必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動 指標		教材研究事業の回数(回)			38	45	39	40	45
成果 指標									
他市との 比較検証									
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	397	398	400	合計	398,150 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	報償費	398,150 円	
		一般財源	0	397	398	400			
	職員人件費 ②		0	725	718	749			
	総事業費(①+②)		0	1,122	1,116	1,149			
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			ほのぼのルーム設置事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		課等長名	宮田 俊哉
10	4	1		作成者	久田 佳子

PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安全				
		基本施策	次世代育成・子育て支援				
		施策の内容	保育・幼児教育の充実				
	目的	幼稚園が地域の子育て支援センター機能を果たすとともに、就園に対する不安を解消するため、施設及び機能の一部を地域に開放し、小学校入学前の子どもとその保護者を対象に、積極的な子育て支援をする。	主たる内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談活動 ・親子の遊びの紹介 ・未就園児への遊びの提供 ・「ほのぼのだより」等の子育て資料作成 ・園舎の開放 			
	位置づけ	関連計画		刈谷市次世代育成支援行動計画（後期計画）			
	根拠法令						
対象者	小学校入学前の子どもとその保護者	事業期間	平成12年度～				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						

21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
全幼稚園16園で実施		全幼稚園16園で実施		全幼稚園16園で実施		全幼稚園16園で実施	
5月から3月までの22回実施		5月から3月までの22回実施		5月から3月までの22回実施		5月から3月までの22回実施	
のべ利用者数 5,642人 (1園1回あたり平均利用者数 16.0人)		のべ利用者数 5,680人 (1園1回あたり平均利用者数 16.1人)		のべ利用者数 5,164人 (1園1回あたり平均利用者数 14.7人)		のべ利用者数 5,700人 (1園1回あたり平均利用者数 16.2人)	
10.1.3の科目で実施							

成果 (できたこと)	参加者からは、「幼稚園の雰囲気や園児の生活の様子が良くわかった」「母親同士の会話が楽しく、友達もできた」「子育ての情報が得られた」「ふれあい遊びや手遊びを知ることができた」などの声があり、安心して親子共に幼稚園に親しんだり、子育ての相談に応じることが出来た。
課題 (できなかったこと)	幼稚園だけでは対応できない相談にも対応できる体制づくりを工夫する必要がある。また、多くの方に、この事業をさらに活用してもらえよう、情報提供の方法について検討及び工夫をしていく必要がある。

指標名称（単位）		実績値			目標値	
		21年度	22年度	23年度	24年度	26年度
活動指標	利用者数（人）	5,642	5,680	5,164	5,700	5,700
成果指標						

他市との比較検証 未就園児遊びの会（本市では「ほのぼのルーム」）は県内の多くの自治体を実施している。（全園実施）名古屋市、豊田市、碧南市、西尾市、安城市、清洲市、知多市、常滑市（一部実施）高浜市、新城市

市町代表園長会資料より（2011.6.8現在）

単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
事業費 ①		0	1,256	1,249	1,269	合計	1,249,279 円	
財源	特定財源	0	0	0	277	報償費	1,089,900 円	
	一般財源	0	1,256	1,249	992	需用費	159,379 円	
職員人件費 ②		0	725	718	749			
総事業費 (①+②)		0	1,981	1,967	2,018			
建設事業	全体事業費	0		23年度特定財源名称				
	23年度迄の累積事業費	0		次世代育成支援対策交付金（国）				
	25年度以降の事業費見込	0						

会計名 一般会計			預かり保育実施事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	4	1					課等長名	宮田 俊哉		
							作成者	伊藤 敦子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	通常の保育終了後または長期休業時に、預かり保育を希望する保護者の在園児を預かり保育をすることにより、保護者の子育て支援をする。			主たる内容	出産、傷病及び障害がある親族を看護、介護している保護者や緊急な事情で預かり保育を必要とする者に対して幼稚園で預かり保育をする ・実施日 保育が行われる日並びに夏休み（8月13日～15日除く）、冬休み（12月29日～1月3日除く）、春休み（3月末日まで）の平日に行う。				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	平成16年度～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		利用人数	1,799人	利用人数	1,825人	利用人数	2,804人	利用人数	2,900人	
		10.1.3の科目で実施								
成果 (できたこと)		母親の通院、祖父母の看護、兄弟の予防接種、学校行事やボランティアへの参加など、保育時間終了後、緊急時に支援が必要な保護者のニーズに応えることができた。								
課題 (できなかったこと)		保護者のニーズに応じているが、今後も就労する母親への対応について把握する必要がある。23年度9月より試行的に就労条件を加えて3園で実施しているが、今後も条件等について検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		利用条件の緩和（就労を可能とする園）			0	0	3	3	16	
成果指標										
他市との比較検証		就労を条件に加えている市・・・豊田市、碧南市、西尾市								
C 事業コスト	単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳			
	事業費 ①		0	799	800	800	合計		799,888 円	
	財源	特定財源	0	365	586	590	需用費		799,888 円	
		一般財源	0	434	214	210				
	職員人件費 ②		0	2,537	2,512	2,622				
	総事業費 (①+②)		0	3,336	3,312	3,422				
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		次世代育成支援対策交付金（国）						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			地域に開かれた幼稚園づくり推進事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
10	4	1					作成者	伊藤 敦子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	少子化や子育てを巡る様々な問題に対し、地域の幼児教育のセンター的役割を果たすことにより地域全体の教育の向上に資する。			主たる内容	保護者に対する教育相談 ・幼児教育に関する各種講座を開催する。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼児、保護者、地域の方	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		50講座実施 延べ参加人数 3,662人 10.1.3の科目で実施		48講座実施 延べ参加人数 3,985人		46講座実施 延べ参加人数 3,987人		46講座実施 延べ参加人数 4,000人	
成果 (できたこと)		地域の実情や子育て家庭を含む保護者のニーズに応え、親子の触れ合い遊びや子育て相談、子育て講座などの内容を十分検討したことにより、幼児をもつ保護者の不安の解消や情報提供につながった。							
課題 (できなかったこと)		少子化、核家族の増加により、子育ての情報が入りにくいことに対して、幼稚園が幼児教育のセンター的役割をより積極的に果たし、地域社会の教育力向上に努めていく必要がある。							
指標名称(単位)				実績値			目標値		
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度	
活動指標		講座回数(回)			50	48	48	48	50
成果指標		延べ人数(人)			3,662	3,985	3,987	4,000	4,200
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	754	864	768	合計	863,937 円	
	財源	特定財源	0	0	100	0	報償費	700,000 円	
		一般財源	0	754	764	768	需用費	63,937 円	
	職員人件費 ②		0	1,087	718	749	委託料	100,000 円	
	総事業費(①+②)		0	1,841	1,582	1,517			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0		地域にはたらきかける学校づくり推進事業委託金(県)					
25年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児観劇事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉		
10	4	1					作成者	伊藤 敦子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	園児に観劇等を鑑賞させることにより、豊かな感性を培うとともに心豊かな子どもを育てる。			主たる内容	幼稚園児を対象にした人形劇を各幼稚園で上演する。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	幼稚園児			事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		全16幼稚園にて、むすび座による人形劇公演を年1回行った。10.1.3の科目で実施		全16幼稚園にて、むすび座による人形劇公演を年1回行った。		全16幼稚園にて、むすび座による人形劇公演を年1回行った。		全16幼稚園にて、むすび座による人形劇公演を年1回行う。		
成果 (できたこと)		専門家の人形劇により、園児の情操を育てることができた。								
課題 (できなかったこと)		情操教育に活かすことができる新たな魅力を持った内容を検討する必要がある。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		実施回数(回)			1	1	1	1	1	
成果 指標										
他市との 比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	1,625	1,583	1,628	合計		1,583,400 円	
	財 源	特定財源	0	0	0	0	委託料		1,583,400 円	
		一般財源	0	1,625	1,583	1,628				
	職員人件費 ②		0	725	718	749				
	総事業費(①+②)		0	2,350	2,301	2,377				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0								
25年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
10	4	1					課等長名	宮田 俊哉		
							作成者	久田 佳子		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全							
		基本施策	次世代育成・子育て支援							
		施策の内容	保育・幼児教育の充実							
	目的	臨床心理士が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、教諭の保育指導に活かし育児支援を行う。			主たる内容	臨床心理士の巡回指導を各幼稚園で年5回開催し、発達障害や子どもの育児に悩む保護者や教諭等の相談に対応する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市次世代育成支援行動計画							
			根拠法令	次世代育成対策推進法						
		対象者	保護者 幼稚園教諭			事業期間	平成19年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画		
		・訪問回数 56回 ・相談件数 202件 10.1.3の科目で実施		・訪問回数 68回 ・相談件数 228件		・訪問回数 68回 ・相談件数 212回		・訪問回数 80回 ・相談件数 240件		
成果 (できたこと)		1日あたり4時間から5時間になったことで、相談件数が増えたり、1事例について、ゆっくりと充実した検討会になった。								
課題 (できなかったこと)		子育てに手がかかる子どもの対応に専門的な見地から相談に応じてもらえ、保護者から喜ばれている。幼稚園での具体的な場面での対応の指導は、非常に効果が上がっているが、相談したい対象園児の増加により、十分な時間がない状況である。								
指標名称(単位)				実績値			目標値			
				21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動 指標		年間訪問回数(回)			56	68	68	80	96	
成果 指標										
他市との 比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。								
C 事業 コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳		
	事業費 ①		0	1,892	1,892	2,200	合計		1,892,000 円	
	財 源	特定財源	0	0	113	412	報償費		1,892,000 円	
		一般財源	0	1,892	1,779	1,788				
	職員人件費 ②		0	1,450	1,436	1,498				
	総事業費(①+②)		0	3,342	3,328	3,698				
	建設 事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称				
23年度迄の累積事業費		0		次世代育成支援対策交付金(国)						
25年度以降の事業費見込		0								

会計名			幼稚園スポーツ教室開催事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					課等長名	宮田 俊哉	
10	4	1					作成者	池田 教子	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安全						
		基本施策	次世代育成・子育て支援						
		施策の内容	保育・幼児教育の充実						
	目的	サッカー選手の訪問指導により、スポーツのルールを学びながら、体を動かす楽しさを体験する。	主たる内容	幼稚園にサッカー選手や指導者が訪問指導し、サッカーの楽しさや、サッカーを通じていろいろなルールを学びながら体を動かす楽しさを体験する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	幼稚園児	事業期間	平成20年度 ~					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	21年度実績		22年度実績		23年度実績		24年度計画	
		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園) 10.6.2の科目で実施		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)		サッカー教室開催 (刈谷幼稚園始め16園)	
成果 (できたこと)		サッカー教室や指導者による園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。							
課題 (できなかったこと)		プロの指導員を通してサッカーの楽しさ、おもしろさが味わえ成果が大きいので、年間を通しての回数増を図る。							
指標名称(単位)			実績値			目標値			
			21年度	22年度	23年度	24年度	26年度		
活動指標		サッカー教室開催回数(1園あたり、回)		1	1	1	1	1	
成果指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (予算)	23年度 事業費内訳	
	事業費 ①		0	800	800	800	合計	800,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	800,000 円	
		一般財源	0	800	800	800			
	職員人件費 ②		0	362	718	749			
	総事業費(①+②)		0	1,162	1,518	1,549			
	建設事業	全体事業費		0		23年度特定財源名称			
23年度迄の累積事業費		0							
25年度以降の事業費見込		0							